2020 年 2 月 6 日

2019 年度　決算レポート

ハイライト（対 2018 年）

- 売上収益は 1.8%減の 2 兆 1,756 億円
- 為替一定調整後営業利益は、0.9%増の 6,008 億円
- 財務報告ベースの調整後営業利益は、13.4%減の 5,159 億円
- 営業利益は、11.1%減の 5,024 億円
- 親会社の所有者に帰属する当期利益は、9.7%減の 3,482 億円
- フリーキャッシュフローは通年で 4,042 億円
- 年間の一株当たり配当金は、154 円を予定

2020 年見込（対 2019 年）

- 売上収益は 0.2%増の 2 兆 1,800 億円
- 為替一定調整後営業利益は同水準の 5,160 億円
- 財務報告ベースの調整後営業利益は 2.5%減の 5,030 億円
- 営業利益は 6.2%減の 4,710 億円
- 親会社の所有者に帰属する当期利益は 12.4%減の 3,050 億円
- 年間の一株当たり配当金は、154 円を予定

財務数値の詳細については P.16「データシート」を参照ください

代表取締役社長 寺畠 正道　CEO コメント:

“2019 年度の為替一定ベースの調整後営業利益は、医薬事業での減少はあったものの、たばこ事業での成長により前年を上回る実績となった。当期利益については、為替の影響を大きく受けたことを主因に減益となったものの、フリーキャッシュフローについては、引き続き安定的に創出。

これまでの事業活動を通じて、持続的な成長のために克服すべき課題は明確になっている。経営計画 2020 では、こうした課題に着実に取り組み、引き続き持続的な利益成長を追求していく。たばこ事業は我々の利益成長の中核かつ牽引役。そのたばこ事業において、今年から私がトップを兼任して中長期に亘る持続的な利益成長にコミットする。Consumer centric の視点で考え、チャレンジするマインドを醸成していくとともに、たばこ事業における最適資源配分の実現や JT-JTI 協働体制の更なる進化を通じて国内・海外トータルでの成長を目指していく。”

投資家説明会

投資家説明会は、2020年2月7日、東京時間 16時00分より行います。

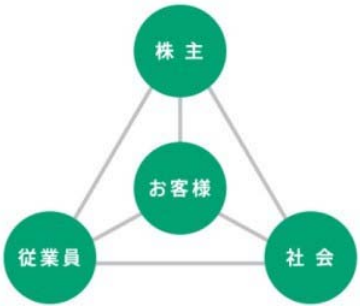
投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧になれます。(https://www.jti.co.jp/investors/index.html)

経営計画 2020

経営理念

4S モデル：

お客様を中心として、株主、従業員、社会の 4 者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4 者の満足度を高めていく



経営資源配分方針

4S モデルに基づく経営資源配分

- 中長期に亘る持続的な利益成長に繋がる事業投資[1]を最優先
- 事業投資による利益成長と株主還元のバランスを重視

株主還元方針

- 強固な財務基盤[2]を維持しつつ、中長期の利益成長に応じた株主還元の向上
  - 1株当たり配当金の安定的/継続的な成長[3]
  - 自己株式取得は、事業環境や財務状況の中期的な見通し等を踏まえて実施の是非を検討
  - 引き続きグローバルFMCG[4]の還元動向をモニタリング

1 お客様へ新たな価値・満足を継続的に提供することで、質の高いトップライン成長を目指す。たばこ事業の成長投資を最重要視
2 財務方針として、経済危機等の環境変化に備えた堅牢性及び事業投資機会等に対して機動的に対応できる柔軟性を担保する強固な財務基盤を保持
3 中長期の為替一定調整後営業利益の成長率の見通しを基本としつつ、当期利益の水準も勘案
4 ステークホルダーモデルを掲げ、高い事業成長を実現しているグローバルFMCG（Fast Moving Consumer Goods）企業群

中長期成長率目標

全社調整後営業利益 年平均成長率（為替一定）

- 引き続き、中長期に亘る年平均 Mid to high single-digit 成長を目指す
  - たばこ事業
    JTグループの利益成長の中核かつ牽引役
  - 医薬・加工食品事業
    JTグループの利益成長を補完

2019 年度　全社及び事業別実績

全社実績

(億円)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率	2018 年度	2019 年度	増減率
売上収益	5,401	**5,419**	+0.3%	22,160	**21,756**	-1.8%
調整後営業利益	845	**644**	-23.8%	5,955	**5,159**	-13.4%
営業利益	879	**618**	-29.7%	5,650	**5,024**	-11.1%
当期／四半期利益*	530	**320**	-39.5%	3,857	**3,482**	-9.7%

*親会社所有者帰属

為替一定ベース　調整後営業利益	845	**745**	-11.8%	5,955	**6,008**	+0.9%

2019 年 10-12 月

- **売上収益**
  国内たばこ事業・医薬事業・加工食品事業での減収を海外たばこ事業での増収が相殺し、前年同期比 0.3%増収の 5,419 億円となりました。

- **調整後営業利益**
  為替一定ベースの調整後営業利益は、海外たばこ事業及び加工食品事業での増加はあったものの、国内たばこ事業及び医薬事業での減少により、前年同期比 11.8%減となりました。なお、国内たばこ事業においては、低温加熱向けカプセル製造機械の減損を主因に減少幅が大きくなっております。財務報告ベースでは、海外たばこ事業においてネガティブな為替影響を受けたことにより、前年同期比 23.8%減の 644 億円となりました。

- **営業利益**
  調整後営業利益の減少に加え、不動産売却益が前年同期と比べて減少したことを主因に、前年同期比 29.7%減益の 618 億円となりました。

- **親会社の所有者に帰属する四半期利益**
  営業利益の減益に加え、為替差損の増加に伴う金融損益の悪化により、前年同期比 39.5%減益の 320 億円となりました。

2019 年度

- **売上収益**
  国内たばこ事業・医薬事業・加工食品事業での減収により、前年度比 1.8%減収の 2 兆 1,756 億円となりました。なお、海外たばこ事業においては単価上昇効果による堅調なパフォーマンスがネガティブな為替影響を相殺しています。

- **調整後営業利益**
  為替一定ベースの調整後営業利益は、国内たばこ事業及び医薬事業で減少となったものの、海外たばこ事業及び加工食品事業での増加により、前年度比で 0.9%増加しました。一方財務報告ベースでは、海外たばこ事業におけるネガティブな為替影響により、前年度比で 13.4%減となる 5,159 億円となりました。

- **営業利益**
  医薬事業において、抗 HIV 薬 6 品の国内におけるライセンス契約解消にかかる一時金収入はあるものの、調整後営業利益の減少、不動産売却益の減少及び買収にかかる商標権償却費の増加等に加え、海外たばこ事業において事業運営体制の変革にかかる施策関連費用を計上したことにより、前年度比 11.1%減益の 5,024 億円と

なりました。

- **親会社の所有者に帰属する当期利益**
  一時的な要因もあり税負担率が低下したことが、営業利益の減益及び金融損益の悪化を一部相殺し、前年度比9.7%減益の 3,482 億円となりました。

事業別実績

海外たばこ事業

(億本、億円)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率	2018 年度	2019 年度	増減率
総販売数量	1,075	**1,071**	-0.3%	4,276	**4,458**	+4.3%
GFB 販売数量	651	**668**	+2.5%	2,664	**2,770**	+4.0%
自社たばこ製品売上収益	2,976	**3,115**	+4.7%	12,507	**12,530**	+0.2%
調整後営業利益	477	**443**	-7.1%	3,845	**3,408**	-11.4%
参考：ドルベース（百万ドル）						
自社たばこ製品売上収益	2,635	**2,864**	+8.7% (+10.3%)*	11,330	**11,496**	+1.5% (+9.3%)*
調整後営業利益	422	**407**	-3.5% (+14.1%)*	3,493	**3,126**	-10.5% (+10.7%)*

*為替一定ドルベース　対前年同期増減率

2019 年 10-12 月

- **販売数量及び市場シェア**
  総販売数量は、様々な市場での総需要減少により前年同期比 0.3%の減少となりました。買収効果及びポジティブに作用した流通在庫調整影響を除いた総販売数量は前年同期比 1.9%減となっています。3 か月平均市場シェアについてはカンボジア・カナダ・チェコ・イラン・カザフスタン・マレーシア・ポーランド・台湾・英国といった市場で伸長を確認しています。GFB 販売数量はウィンストン（+3.9%）・キャメル（+1.8%）・メビウス（+3.3%）の力強いパフォーマンスにより、前年同期と比べ 16 億本増加し 2.5%増となりました。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
  自社たばこ製品売上収益は、堅調に発現した単価上昇効果がネガティブな為替影響を上回った結果、前年同期比 4.7%の増収となりました。一方調整後営業利益は、ネガティブな為替影響を背景に、前年同期比 7.1%の減益となりました。

  ドルベースの自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量効果▲7 百万ドルがあったものの、イラン・フィリピン・ポーランド・ルーマニア・ロシアをはじめとした市場での単価上昇効果+280 百万ドルにより 8.7%の増加となりました。ネガティブな為替影響▲44 百万ドルを除いた場合では 10.3%の増加となっています。調整後営業利益については、ネガティブな数量効果▲52 百万ドル及び買収を実施した市場や RRP への投資を継続的に実施したものの、堅調な単価上昇効果+243 百万ドルにより、為替一定ベースで 14.1%の増加となりました。一方財務報告ベースでは、ネガティブな為替影響により 3.5%減となりました。

2019 年度

- **販売数量及び市場シェア** [1]
  総販売数量は、バングラデシュ・ギリシャ・ロシアにおける買収効果により前年度比 4.3%増となりました。オーガニックベースでの総販売数量は、多くの市場で総需要減少よりも底堅い数量パフォーマンスとなった結果、0.8%の減少に

留まりました。市場シェアは、カンボジア・カナダ・チェコ・イラン・ヨルダン・カザフスタン・マレーシア・モロッコ・ポーランド・スーダン・台湾・英国等の様々な市場で継続的に伸長しました。GFB 販売数量は、4 ブランド全てでの力強いパフォーマンスにより、前年度と比べ 106 億本増加し 4.0%増となりました。

- **RRP**
  Logic Compact は 2019 年度当初計画していた展開市場数 13 を上回り、同年度末時点では市場数を 25 まで拡大しました。また年度末時点で Logic ブランド製品が販売されている市場数は 26 となっており、E-Vapor カテゴリーの主要な市場として例えばカナダ・フランス・ドイツ・イタリア・ロシア・英国・米国にて展開しています。米国においては PMTA 申請の提出を完了しており、現在 FDA による審査を受けております。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
  自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな為替影響を堅調な単価上昇効果と買収に伴うポジティブな数量効果が相殺し、前年度とほぼ同水準となる 0.2%の増収となりました。調整後営業利益はネガティブな為替影響を受けて、前年度比 11.4%の減益となりました。

  ドルベースの自社たばこ製品売上収益は、単価上昇効果+875 百万ドルと数量効果+174 百万ドルにより為替一定ベースで前年度比 9.3%の増加となりました。単価上昇効果はカナダ・フランス・ドイツ・イラン・フィリピン・ルーマニア・ロシア・トルコ・ウクライナ・英国等で特に発現しています。なお、ネガティブな為替影響▲884 百万ドルを含めた財務報告ベースでは 1.5%の増加となりました。

  為替一定調整後営業利益はすべてのクラスターで発現した単価上昇効果+802 百万ドルと数量効果+20 百万ドルが牽引し、前年度比で 10.7%増加しました。クラスター別に見た場合、South and West Europe、North and Central Europe、Rest-of-the-World の各クラスターではポジティブな数量効果と堅調な単価上昇効果が発現したことにより、為替一定調整後営業利益は前年度比でそれぞれ 9.5%、0.2%、40.1%の増加となりました。CIS+クラスターにおける為替一定調整後営業利益は、堅調な単価上昇効果があったものの、総需要減少に起因するネガティブな数量効果及び投資の増加を上回るには至らず、前年度比 1.9%の減少となりました。

海外たばこ事業
クラスター別　四半期実績

South and West Europe

(億本, 百万ドル)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率
総販売数量	144	**140**	-2.5%
GFB 販売数量	116	**114**	-2.2%
自社たばこ製品売上収益	437	**415**	-5.0% (-2.2%)*

*為替一定ドルベース　対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア** [1]
  総販売数量及び GFB 販売数量は、流通在庫調整がネガティブに作用し、前年同期比でそれぞれ 2.5%、2.2%の減少となりました。この影響を除くと、総販売数量は 0.8%の増加となりました。市場シェアはベルギー・フランス・ギリシャ・イタリア・ルクセンブルグ・オランダ・スペイン・スイスにおいて伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**
  自社たばこ製品売上収益はいずれもネガティブな数量効果▲6 百万ドルと単価差影響▲4 百万ドルにより、前年同期比 5.0%の減少となりました。数量効果は主にフランス・スペインでネガティブに作用しています。ネガティブな為替影響▲12 百万ドルを除いた場合は 2.2%の減少となっています。

- **市場別実績**
  フランスにおける総販売数量、GFB 販売数量及び Fine cut の販売数量は、総需要の減少を背景にそれぞれ 7.8%、6.8%、1.7%の減少となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は単価上昇効果により増加しました。市場シェアはウィンストンとキャメルが牽引し、前年同期と比べ 1.3 パーセントポイント増の 24.5%となりました。

  イタリアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、流通在庫調整がネガティブに作用し、前年同期比でそれぞれ 1.7%、0.9%の減少となっています。この影響を除くと、市場シェアの伸長が総需要減少影響を上回った結果、総販売数量は 0.5%の増加となりました。Fine cut の販売数量はウィンストンが牽引し 8.4%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益はネガティブな数量効果及び単価差影響により、前年同期と比べ減少しました。市場シェアはウィンストンとベンソン・アンド・ヘッジスの伸長により前年同期と比べ 0.6 パーセントポイント増加し 24.5%となっています。

  スペインにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、流通在庫がネガティブに作用し、前年同期比でそれぞれ 10.1%、13.6%の減少となりました。この影響を除くと、市場シェアの伸長が総需要の増加影響を上回り、総販売数量は 4.0%増加しました。Fine cut の販売数量はウィンストンとキャメルが主に牽引し前年同期比 24.7%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益はネガティブな数量効果及び単価差影響により、前年同期と比べ減少しました。市場シェアはウィンストンとキャメルの伸長により前年同期と比べ 0.8 パーセントポイント増加し 25.6%となっています。

North and Central Europe

(億本, 百万ドル)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率
総販売数量	130	**139**	+6.8%
GFB 販売数量	61	**72**	+18.1%
自社たばこ製品売上収益	500	**542**	+8.3% (+10.3%)*

*為替一定ドルベース　対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア** [1]
  総販売数量及び GFB 販売数量は、チェコ・ドイツ・ハンガリー・ポーランド等での増加によりそれぞれ前年同期比 6.8%、18.1%の増加となりました。市場シェアは、チェコ・ドイツ・ハンガリー・ポーランド・英国で伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**
  自社たばこ製品売上収益は、主にドイツ・ハンガリー・アイルランド・ポーランド・英国で発現した単価上昇効果+21 百万ドル、並びに主にドイツ・ポーランド・英国で発現した数量効果+30 百万ドルにより、前年同期比 8.3%増となりました。ネガティブな為替影響▲10 百万ドルを除いた場合は 10.3%の増加となりました。

- **市場別実績**
  ドイツにおける総販売数量、GFB 販売数量及び Fine cut の販売数量は、総需要が減少する中でもシェアが堅調に推移したことにより、前年同期比でそれぞれ 3.5%、19.7%、5.7%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は数量効果及び単価上昇効果により増加しました。市場シェアはウィンストンでの伸長により、前年と比べ 0.5 パーセントポイント増加し 8.4%となりました。

  英国における総販売数量及び Fine cut の販売数量は、総需要減少の中でも市場シェアが伸長していることにより、前年同期比でそれぞれ 2.2%、10.4%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、数量効果及び単価上昇効果により増加しました。市場シェアは、紙巻たばこにおけるベンソン・アンド・ヘッジス、並びに Fine cut におけるスターリングの伸長により、2.2 パーセントポイント増加の 43.6%となりました。

CIS+

(億本, 百万ドル)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率
総販売数量	345	**324**	-6.1%
GFB 販売数量	229	**213**	-6.9%
自社たばこ製品売上収益	657	**745**	+13.3% (+10.0%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア** [1]
  総販売数量及び GFB 販売数量は、流通在庫調整のポジティブな影響があったものの、総需要の減少により、前年同期比でそれぞれ 6.1%、6.9%の減少となりました。流通在庫の影響を除くと、総販売数量は 8.7%の減少となっています。市場シェアはカザフスタン・ルーマニア・セルビアで伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**
  自社たばこ製品売上収益は、多くの市場で発現した単価上昇効果+150 百万ドルが、主にロシアで発現したネガティブな数量効果▲84 百万ドルを上回り 13.3%増加しました。ポジティブな為替影響+22 百万ドルを除くと、10.0%の増加となっています。

- **市場別実績**
  ルーマニアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、総需要が減少する中においても市場シェアが伸長したことにより、前年同期比でぞれぞれ 2.5%、0.2%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、数量効果と単価上昇効果の発現により増加しました。市場シェアはウィンストンとソブラニの伸長により前年同期と比べて 0.8 パーセントポイント増加し 28.1%に達しました。

  ロシアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、流通在庫調整がポジティブに作用したものの、8.2%減少したとされる総需要 [2] の影響、並びに市場シェアの弱含みにより、前年同期比でそれぞれ 6.3%、8.8%の減少となりました。流通在庫調整の影響を除くと、総販売数量は 10.4%の減少となっています。為替一定自社たばこ製品売上収益は、単価上昇効果がネガティブな数量効果を上回り増加しました。GFB の市場シェアは LD の伸長により前年同期と比べて 0.3 パーセントポイント増加し 25.1%となったものの、全ての JTI ブランドを含めた市場シェアはダウントレーディングの影響により 39.0%に減少しました。

Rest-of-the-World

(億本, 百万ドル)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率
総販売数量	456	**468**	+2.8%
GFB 販売数量	245	**269**	+9.6%
自社たばこ製品売上収益	1,040	**1,161**	+11.6% (+15.9%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア** [1]
  総販売数量は、バングラデシュにおける買収効果及びポジティブに作用した流通在庫調整の影響により、前年同期比で 2.8%増加しました。買収及び流通在庫調整の影響を除くと、多くの市場で総需要が減少する中でも、総販売数量は 0.1%の減少に留まっています。GFB 販売数量は 4 つのブランド全て、特にウィンストンとメ

ビウスが牽引し 9.6%増加しました。市場シェアは、アルジェリア・ブラジル・カンボジア・カナダ・イラン・ヨルダン・マレーシア・モロッコ・サウジアラビア・シンガポール・韓国・スーダン・台湾・トルコ・米国といった多くの市場で伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**
  自社たばこ製品売上収益は、主にフィリピンで発現した単価上昇効果+113 百万ドル、並びにバングラデシュやイラン等で発現した数量効果+52 百万ドルにより、11.6%の増加となりました。ネガティブな為替影響▲44 百万ドルを除いた場合は 15.9%の増加となりました。

- **市場別実績**
  イランにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、継続的なシェア伸長に牽引され前年同期比でそれぞれ 20.0%と 31.6%の増加となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた場合、総販売数量は 20.3%増加しました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、いずれも堅調な数量効果と単価上昇効果により増加しました。市場シェアは前年同期と比べ 3.4 パーセントポイント増加し、59.6%となりました。

  台湾における総販売数量及び GFB 販売数量は、シェア伸長とポジティブに作用した流通在庫調整の影響により、前年同期比でそれぞれ 6.2%、5.7%の増加となりました。流通在庫調整の影響を除くと、総販売数量は 3.4%増加しました。為替一定自社たばこ製品売上収益はネガティブな単価差影響により減少しました。市場シェアはウィンストンと LD の伸長により前年同期と比べて 2.8 パーセントポイント増加し 45.2%となりました。

  トルコにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、値上げを受けた総需要の大幅な減少とネガティブに作用した流通在庫調整の影響を受け、前年同期比でそれぞれ 23.0%、20.3%の減少となりました。流通在庫調整の影響を除くと、総販売数量は 19.8%の減少となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、堅調な単価上昇効果がネガティブな数量効果を上回るには至らず減少しました。市場シェアは主にウィンストンの伸長により、前年同期と比べ 0.6 パーセントポイント増加し 28.3%となりました。

[1]出典：IRI、Logista、Nielsen 及び JTI 内部データ。特に言及がない限り 2019 年 12 月時点の 12 ヵ月移動平均ベースで、対象は紙巻たばこ及び Fine cut。スヌースを除く。ドイツ・ハンガリー・スペイン・スイスに関するデータは 2019 年 11 月時点の 12 ヵ月移動平均ベース。12 ヵ月移動平均市場シェアの増減算出の比較対象は前年同期末時点の 12 ヵ月移動平均ベース。

[2] 出典：JTI 内部データ。紙巻たばこを対象とする 2019 年 10-12 月期の対前年同一期間比較。

国内たばこ事業

(億本, 億円)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率	2018 年度	2019 年度	増減率
紙巻総需要 [3]	292	**305**	+4.3%	1,336	**1,251**	-6.3%
紙巻販売数量	178	**181**	+1.6%	820	**755**	-7.9%
自社たばこ製品売上収益	1,380	**1,331**	-3.6%	5,824	**5,689**	-2.3%
調整後営業利益	362	**218**	-39.8%	2,090	**1,872**	-10.4%

2019 年 10-12 月

- **紙巻販売数量**
  紙巻総需要 [3]は、RRP 市場の拡大及び趨勢減等があったものの、2019 年 10 月の値上げに伴う駆け込み需要の反動規模が前年同期よりも限定的であったことから 4.3%増加しました。2019 年 10 月の消費税増税時の値上げ幅は、2018 年 10 月のたばこ税増税時よりも小さいことから、駆け込み需要及びそれに対する反動の規模も前年同期と比べて小さくなっています。
  当社の紙巻販売数量は、紙巻シェアが減少したものの、総需要の増加により前年同期比 1.6%増となりました。当社の紙巻シェア [3]については、2019 年 10 月の旧 3 級品特例税率撤廃やダウントレーディングにより、競合低価格帯製品への転出が一部発生していることを背景に、前年同期と比べ 1.6 パーセントポイント減少し 59.3%となりました。

- **RRP 販売実績**
  国内たばこ市場における RRP の市場占有率 [3]は約 23%（出荷ベース）と推計しています。
  当社の RRP 販売数量は、前年同期とほぼ同水準の 9 億本となりました。実需ベースの当社の RRP カテゴリー内シェア [3]は 11%程度と推計しております。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
  自社たばこ製品売上収益は、紙巻の数量効果+18 億円があったものの、主に RRP 関連売上収益の減少及び紙巻におけるネガティブな単価差影響▲9 億円により、前年同期比 3.6%の減収となりました。RRP 関連売上収益は Ploom TECH リフィルのネガティブな単価差影響、RRP リフィルにおける製品構成の変化に加え、Ploom TECH のデバイス等の売上の減少もあり、前年同期と比べ 58 億円減少し 127 億円となっております。
  調整後営業利益は、紙巻の数量効果+14 億円があるものの、低温加熱向けカプセル製造機械の減損及び紙巻におけるネガティブな単価差影響▲9 億円等により、前年同期比 39.8%の減益となりました。

2019 年度

- **紙巻販売数量**
  紙巻総需要 [3]は、趨勢減、RRP 市場の拡大及び 2018 年と 2019 年に実施された増税にともなう定価改定の影響により、前年度比 6.3%減少し 1,251 億本となりました。
  当社の紙巻販売数量は、総需要減少に加え、シェアの減少により 7.9%減の 755 億本となりました。
  当社の紙巻シェア [3]は、キャメルやリトルシガー製品は足元で伸長しているものの、低価格帯での競争激化等の影響を受け、前年同期と比べ 1.0 パーセントポイント減の 60.4%となりました。

- **RRP 販売実績**
  国内たばこ市場における RRP の市場占有率 [3]は約 23%（出荷ベース）と推計しています。
  当社の RRP 販売数量は紙巻たばこ換算ベースで前年度と比較して 5 億本増加の 33 億本となりました。実需ベースの当社の RRP カテゴリー内シェア [3]は 9%程度と推計しています。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
  自社たばこ製品売上収益は、紙巻単価上昇効果+272 億円があったものの、紙巻販売数量の減少影響▲382

億円及び RRP 関連売上収益の減少により、前年度比 2.3%の減収となりました。なお、RRP 関連売上収益は前年同期と比べ 37 億円減少し 609 億円となっております。
調整後営業利益は、紙巻単価上昇効果+272 億円があるものの、紙巻販売数量の減少影響▲316 億円及び低温加熱向けカプセル製造機械の減損により、前年度比 10.4%の減益となりました。

[3] 出典：JT 推計。当社公表の紙巻総需要及び紙巻シェアには、紙巻たばこに加え、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類されるリトルシガーが含まれております。

医薬事業

(億円)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率	2018 年度	2019 年度	増減率
売上収益	322	**252**	-21.8%	1,140	**885**	-22.3%
調整後営業利益	92	**81**	-11.3%	284	**159**	-43.9%

2019 年 10-12 月

- **売上収益及び調整後営業利益**
  売上収益は、HIF-PH 阻害薬についてライセンス契約締結による一時金収入があったものの、抗 HIV 薬 6 品の国内におけるライセンス契約解消の影響及び海外ロイヤリティ収入の減少等により、前年同期比 21.8%の減収となりました。
  調整後営業利益については、当社子会社である鳥居薬品において 2019 年度第 1 四半期に公表した構造改革の効果が発現しているものの、売上収益の減少により前年同期比 11.3%の減益となりました。

2019 年度

- **売上収益及び調整後営業利益**
  売上収益は、抗 HIV 薬 6 品の国内におけるライセンス契約解消の影響及び海外ロイヤリティ収入の減少等により前年度比 22.3%の減収となりました。
  調整後営業利益については、売上収益の減少により前年度比 43.9%の減益となりました。

加工食品事業

(億円)	2018 年 10-12 月	2019 年 10-12 月	増減率	2018 年度	2019 年度	増減率
売上収益	442	**438**	-0.9%	1,614	**1,586**	-1.7%
調整後営業利益	21	**25**	+23.5%	41	**54**	+31.8%

2019 年 10-12 月

- **売上収益及び調整後営業利益**
  加工食品事業においては収益性の改善に継続的に取り組んでおります。売上収益については、注力しているステープル商品等で販売が伸長したものの、主に利益率が低い商品の販売が減少したため、前年同期比 0.9%の減収となりました。
  調整後営業利益については、売上収益の減少、原材料費及び物流費の上昇があったものの、価格改定効果に加え、商品構成の改善及びコスト低減といった収益性改善の取り組みもあり、前年同期と比べて 5 億円の増益となりました。

2019 年度

- **売上収益及び調整後営業利益**
  10-12 月期と同様の要因により、前年度比で売上収益は 1.7%の減収、調整後営業利益については 13 億円の増益となりました。

2020 年度 全社見込

(億円)	2019 年実績	**2020 年見込**	**増減率**
売上収益	21,756	**21,800**	+0.2%
調整後営業利益	5,159	**5,030**	-2.5%
営業利益	5,024	**4,710**	-6.2%
当期利益（親会社所有者帰属）	3,482	**3,050**	-12.4%
為替一定ベース 調整後営業利益	5,159	**5,160**	+0.0%

- **売上収益**
  国内たばこ事業及び医薬事業における減収はあるものの、海外たばこ事業及び加工食品事業における増収がこれを相殺し、前年度比 0.2%増収となる 2 兆 1,800 億円を見込んでいます。

- **調整後営業利益**
  為替一定ベースでは、海外たばこ事業における堅調な事業モメンタムが、国内たばこ事業、医薬事業、加工食品事業での減少を相殺し、前年度と同水準となる 5,160 億円となる見込みです。
  財務報告ベースでは、海外たばこ事業における増加はあるものの、国内たばこ事業、医薬事業、加工食品事業の減少を上回るには至らず、前年度比 2.5%減少となる 5,030 億円を見込んでいます。

- **営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益**
  営業利益については、前年に発生した海外たばこ事業の運営体制変革施策関連費用の剥落、及び本社売却益を一定の水準で織り込んでいるものの、為替のネガティブ影響による調整後営業利益の減少に加え、前年に発生した医薬事業における一時金収入が剥落すること等により、前年度比 6.2%減益となる 4,710 億円となる見通しです。

  当期利益については、営業利益の減少に加え、前年度は一時的要因により低下していた税負担率が相対的に上昇することから、前年度比 12.4%減益となる 3,050 億円となる見通しです。

事業別見込

海外たばこ事業

(億円)	2019 年実績	**2020 年見込**	**増減率**
自社たばこ製品売上収益	12,530	**13,000**	+3.7%
調整後営業利益	3,408	**3,610**	+5.9%
参考：ドルベース（百万ドル）			
自社たばこ製品売上収益	11,496	**12,000**	+4.4% (+5.3%)*
調整後営業利益	3,126	**3,350**	+7.2% (+10.0%)*

*為替一定ドルベース　対前年同期増減率

- **販売数量**
  総販売数量は総需要減少影響を受け約 3%の減少を見込むものの、GFB 販売数量は引き続き市場シェアの伸長により約 1%の増加となる見通しです。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
  円ベースの自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、堅調な事業モメンタムがネガティブな為替影響を上回ることにより、前年度比でそれぞれ 3.7%の増収、5.9%の増益となる見通しです。

  ドルベースでは、堅調な単価上昇効果と市場シェアの伸長を見込み、為替一定の自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は前年度比でそれぞれ 5.3%、10.0%増加となる見通しです。財務報告ベースでは、ネガティブな為替影響をビジネスパフォーマンスが上回ることにより、自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は前年度比でそれぞれ 4.4%と 7.2%の増加を見込んでいます。

国内たばこ事業

(億円)	2019 年実績	**2020 年見込**	**増減率**
自社たばこ製品売上収益	5,689	**5,400**	-5.1%
調整後営業利益	1,872	**1,700**	-9.2%

- **販売数量**
  国内市場のたばこ総需要[4]は、趨勢減、定価改定及び規制導入影響を見込むことから、前年度比 3%台半ばの減少となる見通しです。紙巻総需要[4]は、たばこ総需要の減少に加え、RRP 拡大を引き続き見込んでいることから、前年度比 5%台前半の減少を見込んでいます。RRP の市場占有率[4]は引き続き上昇する見通しで、通年で 20%台半ばを見込んでいます。
  当社の紙巻販売数量前提につきましては、紙巻総需要の減少を主因に、前年度比約 6%の減少、RRP 販売数量前提につきましては、30 億本台後半としております。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**
  自社たばこ製品売上収益は、紙巻における単価上昇効果及び RRP 販売数量増加による効果が見込まれるものの、紙巻における数量減影響、RRP リフィルにおける製品構成と単価の悪化、及び RRP デバイス・アクセサリー等の販売減少を背景に、5.1%減収となる 5,400 億円を見込んでいます。
  調整後営業利益は、トップラインの減少に加え、RRP の販促及び R&D 投資を強化することを主因に、前年度比 9.2%の減益となる 1,700 億円を見込んでいます。

[4] 出典：JT 推計。当社公表のたばこ総需要及び紙巻総需要には、紙巻たばこに加え、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類されるリトルシガーが含まれております。

医薬事業

(億円)	2019 年実績	**2020 年見込**	**増減率**
売上収益	885	**760**	-14.2%
調整後営業利益	159	**100**	-37.3%

- **売上収益及び調整後営業利益**
  売上収益は、主に海外ロイヤリティ収入の減少及び当社子会社の鳥居薬品における薬価改定影響を見込むことから、前年度比 14.2%の減収となる 760 億円を見込んでいます。
  調整後営業利益は、国内で製造販売承認申請を行った HIF-PH 阻害薬の臨床試験終了に伴う研究開発費の減少等はあるものの、売上収益の減収により前年度比 37.3%の減益となる 100 億円を見込んでいます。

加工食品事業

(億円)	2019 年実績	**2020 年見込**	**増減率**
売上収益	1,586	**1,600**	+0.9%
調整後営業利益	54	**50**	-8.0%

- **売上収益及び調整後営業利益**
  売上収益は、注力商品の伸長により、前年度比 0.9%の増収となる 1,600 億円を見込んでいます。
  調整後営業利益については、トップライン伸長によるポジティブな効果はあるものの、前年度と比べ物流費の大きな上昇を織り込むとともに、2017 年より実施している「最適生産体制の構築」にかかる経費が 2020 年に集中する見込みであることを背景に、前年度比 8.0%の減益となる 50 億円を見込んでいます。

データシート

2019年度実績

1. 全社業績ハイライト

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減	増減率
売上収益	22,160	21,756	-403	-1.8%
営業利益	5,650	5,024	-626	-11.1%
調整後営業利益	5,955	5,159	-795	-13.4%
税引前利益	5,315	4,652	-663	-12.5%
当期利益	3,874	3,616	-258	-6.7%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,857	3,482	-375	-9.7%
一株当たり配当金(円)	150.00	154.00	+4.00	+2.7%
基本的EPS*（円）	215.31	195.97	-19.34	-9.0%
ROE*	14.3%	13.2%	-1.1%pt	

*基本的EPS/ROEは親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

（参考）全社

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減	増減率
為替一定調整後営業利益	5,955	6,008	+53	+0.9%

2. 事業セグメント別実績

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減	増減率
売上収益	22,160	21,756	-403	-1.8%
国内たばこ事業	6,214	6,115	-99	-1.6%
自社たばこ製品売上収益	5,824	5,689	-135	-2.3%
海外たばこ事業	13,123	13,109	-15	-0.1%
自社たばこ製品売上収益	12,507	12,530	+23	+0.2%
医薬事業	1,140	885	-255	-22.3%
加工食品事業	1,614	1,586	-28	-1.7%
その他	68	61	-7	-9.9%
全社　営業利益	5,650	5,024	-626	-11.1%
国内たばこ事業	1,925	1,710	-215	-11.2%
海外たばこ事業	3,395	2,740	-655	-19.3%
医薬事業	263	727	+464	+176.5%
加工食品事業	29	55	+26	+89.4%
その他/消去	38	-208	-246	-
調整合計	-305	-136	+169	-
国内たばこ事業	-165	-162	+3	-
海外たばこ事業	-450	-667	-217	-
医薬事業	-21	568	+589	-
加工食品事業	-12	1	+13	-
その他/消去	344	125	-219	-63.5%
全社　調整後営業利益	5,955	5,159	-795	-13.4%
国内たばこ事業	2,090	1,872	-218	-10.4%
海外たばこ事業	3,845	3,408	-438	-11.4%
医薬事業	284	159	-125	-43.9%
加工食品事業	41	54	+13	+31.8%
その他/消去	-306	-334	-28	-

（参考）海外たばこ事業　ドルベース

（単位：百万ドル）

	FY2018	FY2019	増減	増減率
自社たばこ製品売上収益	11,330	11,496	+165	+1.5%
為替一定自社たばこ製品売上収益	11,330	12,379	+1,049	+9.3%
調整後営業利益	3,493	3,126	-367	-10.5%
為替一定調整後営業利益	3,493	3,866	+372	+10.7%

2019年度実績

3. 事業セグメント別調整後営業利益 (調整表)

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減	増減率
全社　営業利益	5,650	5,024	-626	-11.1%
調整合計	305	136	-169	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	618	696	+79	
調整項目(収益)	-404	-845	-440	
調整項目(費用)	92	284	+193	
全社　調整後営業利益	5,955	5,159	-795	-13.4%
国内たばこ　営業利益	1,925	1,710	-215	-11.2%
調整合計	165	162	-3	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	162	162	-	
調整項目(収益)	0	0	-0	
調整項目(費用)	3	-	-3	
国内たばこ　調整後営業利益	2,090	1,872	-218	-10.4%
海外たばこ　営業利益	3,395	2,740	-655	-19.3%
調整合計	450	667	+217	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	455	534	+79	
調整項目(収益)	-17	-88	-71	
調整項目(費用)	12	221	+209	
海外たばこ　調整後営業利益	3,845	3,408	-438	-11.4%
医薬　営業利益	263	727	+464	+176.5%
調整合計	21	-568	-589	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	-	-	-	
調整項目(収益)	-	-610	-610	
調整項目(費用)	21	43	+21	
医薬　調整後営業利益	284	159	-125	-43.9%
加工食品　営業利益	29	55	+26	+89.4%
調整合計	12	-1	-13	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	-	-	-	
調整項目(収益)	0	-5	-4	
調整項目(費用)	12	4	-9	
加工食品　調整後営業利益	41	54	+13	+31.8%
その他/消去　営業利益	38	-208	-246	-
調整合計	-344	-125	+219	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	-	-	-	
調整項目(収益)	-387	-142	+245	
調整項目(費用)	43	16	-26	
その他/消去　調整後営業利益	-306	-334	-28	-

4. 減価償却費及び償却費

（単位：億円）

	FY2018	FY2019*	増減
全社　減価償却費及び償却費	1,587	1,681	+94
国内たばこ事業	550	556	+6
海外たばこ事業	899	981	+82
医薬事業	51	55	+4
加工食品事業	67	68	+1
その他/消去	20	21	+1

*リース取引に係る減価償却費を除く

5. 連結財政状態データ

（単位：億円）

	2018年12月末	2019年12月末	増減
資産合計	54,614	55,531	+917
資本合計	27,004	27,436	+432
親会社の所有者に帰属する持分	26,306	26,627	+321
1株当たり親会社所有者帰属持分（円）	1,468.44	1,501.12	+32.68

2019年度実績

6. 手元流動性及び有利子負債

（単位：億円）

	2018年12月末	2019年12月末	増減
手元流動性	3,087	3,758	+672
有利子負債	9,876	9,745	-131

7. 連結キャッシュフロー・データ

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減
営業キャッシュフロー	4,614	5,404	+790
投資キャッシュフロー	-3,833	-1,236	+2,597
財務キャッシュフロー	-624	-3,338	-2,715
現金及び現金同等物の期首残高	2,855	2,821	-34
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-191	-79	+112
現金及び現金同等物の期末残高	2,821	3,572	+751
FCF	1,056	4,042	+2,986

8. 資本的支出

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減
資本的支出	1,598	1,314	-284
国内たばこ事業	554	348	-207
海外たばこ事業	757	783	+26
医薬事業	113	70	-44
加工食品事業	127	61	-66
その他/消去	46	52	+7

9. 為替

	FY2018	FY2019	増減	増減率
USドル/円	110.44	109.03	-1.41	1.3%高
USドル/RUB	62.68	64.74	+2.06	3.2%安
USドル/GBP	0.75	0.78	+0.03	4.4%安
USドル/EUR	0.85	0.89	+0.05	5.2%安
USドル/CHF	0.98	0.99	+0.02	1.6%安
USドル/TWD	30.14	30.90	+0.76	2.5%安
USドル/TRY	4.82	5.67	+0.84	14.9%安
USドル/IRR	61,649	104,046	+42,397	40.7%安

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

10. 医薬事業

	FY2018	FY2019	増減	増減率
研究開発費	371	332	-39	-10.5%

2019年度実績

11. P/L 内訳表

（単位：億円）

	FY2018	FY2019	増減	増減率
売上収益	22,160	21,756	-403	-1.8%
売上原価	9,330	9,423	+93	+1.0%
売上総利益	12,829	12,333	-496	-3.9%
その他の営業収益	485	957	+472	+97.2%
持分法による投資利益	39	50	+11	+27.5%
販売費及び一般管理費等	7,704	8,317	+613	+8.0%
広告宣伝費	291	335	+44	+15.0%
販売促進費	1,062	1,021	-41	-3.9%
運賃保管費	12	11	-1	-7.9%
委託手数料	527	555	+27	+5.2%
従業員給付費用	2,690	3,096	+407	+15.1%
研究開発費	654	641	-13	-2.0%
減価償却費及び償却費	879	1,061	+182	+20.7%
その他	1,589	1,598	+9	+0.6%
営業利益	5,650	5,024	-626	-11.1%
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	618	696	+79	+12.7%
調整項目(収益)	-404	-845	-440	-
調整項目(費用)	92	284	+193	+210.4%
調整後営業利益	5,955	5,159	-795	-13.4%
金融収益	58	84	+26	+46.0%
配当収入	21	19	-1	-6.2%
利息収入	37	60	+23	+62.8%
為替差益	-	-	-	-
その他	0	5	+5	+20,907.7%
金融費用	393	+455	+63	+16.0%
利息費用	163	276	+112	+68.6%
退職給付費用	29	28	-1	-4.4%
為替差損	160	133	-27	-16.8%
その他	40	19	-21	-53.1%
税引前当期利益	5,315	4,652	-663	-12.5%
法人所得税費用	1,441	1,036	-404	-28.1%
当期利益	3,874	3,616	-258	-6.7%
親会社の所有者	3,857	3,482	-375	-9.7%
非支配持分	18	134	+117	+665.5%

2019年度実績

12. B/S 内訳表

（単位：億円）

	2018年12月末	2019年12月末	増減
流動資産	18,094	19,257	+1,163
現金及び現金同等物	2,821	3,572	+751
営業債権及びその他の債権	4,566	4,585	+19
棚卸資産	6,492	6,776	+283
その他の金融資産※1	356	219	-137
その他の流動資産	3,859	4,104	+246
売却目的で保有する非流動資産	0	0	0
非流動資産	36,520	36,274	-246
有形固定資産	7,588	8,032	+444
のれん※2	20,084	20,026	-58
無形資産※3	5,031	4,404	-626
投資不動産	176	166	-10
退職給付に係る資産	571	674	+102
持分法で会計処理されている投資	668	529	-139
その他の金融資産※1	1,150	1,096	-55
繰延税金資産	1,251	1,347	+96
資産合計	54,614	55,531	+917

（単位：億円）

	2018年12月末	2019年12月末	増減
流動負債	14,302	15,018	+716
営業債務及びその他の債務	3,805	4,086	+281
社債及び借入金※4	2,505	2,841	+337
未払法人所得税等	724	695	-29
その他の金融負債※4	45	219	+174
引当金	61	166	+105
その他の流動負債※5	7,162	7,010	-151
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	-	-	-
非流動負債	13,308	13,077	-231
社債及び借入金※4	7,273	6,904	-369
その他の金融負債※4	101	411	+310
退職給付に係る負債	3,218	3,206	-12
引当金	38	195	+157
その他の非流動負債※5	1,793	1,558	-235
繰延税金負債	885	804	-81
負債合計	27,610	28,095	+485
資本	27,004	27,436	+432
資本金	1,000	1,000	-
資本剰余金	7,364	7,364	-
自己株式	-4,428	-4,925	-496
その他の資本の構成要素	-4,234	-4,317	-84
利益剰余金	26,604	27,505	+901
非支配持分	699	809	+111
負債及び資本合計	54,614	55,531	+917

※1 ：その他の金融資産（流動・非流動の計）

その他の金融資産	1,507	1,315	-192
デリバティブ資産	87	26	-61
株式	647	327	-320
債券	268	186	-82
定期預金	10	8	-2
その他	557	828	+271
貸倒引当金	-61	-59	+2

※2 ：のれん

国内たばこ資金生成単位	2,659	2,659	-
海外たばこ資金生成単位	17,172	17,113	-58
加工食品資金生成単位	254	254	-

※3 ：無形資産

国内たばこ事業 商標権	1,153	987	-166
海外たばこ事業 商標権	3,060	2,620	-440

※4 ：社債及び借入金（その他の金融負債含む）（流動・非流動の計）

社債及び借入金	9,923	10,374	+451
デリバティブ負債	32	77	+46
短期借入金	1,660	1,926	+266
コマーシャル・ペーパー	720	-	-720
1年内返済予定の長期借入金	124	116	-9
1年内償還予定の社債	-	800	+800
長期借入金	1,169	1,037	-131
社債	6,104	5,866	-238
その他	114	552	+438

※5 ：その他の負債（流動・非流動の計）

その他の負債	8,955	8,568	-386
未払たばこ税	2,977	3,030	+52
未払たばこ税特別税	106	101	-5
未払地方たばこ税	1,637	1,634	-3
未払消費税等	958	1,247	+289
従業員賞与	390	495	+105
従業員有給休暇債務	191	195	+4
その他	2,696	1,868	-828

2020年度見込
（2020/2/6公表）

1. 全社業績ハイライト　（単位：億円）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減	増減率
売上収益	21,756	21,800	+44	+0.2%
営業利益	5,024	4,710	-314	-6.2%
調整後営業利益	5,159	5,030	-129	-2.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,482	3,050	-432	-12.4%

（参考）　全社　（単位：億円）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減	増減率
為替一定調整後営業利益	5,159	5,160	+1	+0.0%

2.　EPS・配当金・ROE　（単位：円）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減	増減率
基本的EPS*	195.97	171.95	-24.02	-12.3%
1株当たり配当金	154.00	154.00	-	-
ROE*	13.2%	11.5%	-1.7%pt	

*基本的EPS/ROEは親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別売上収益　（単位：億円）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減	増減率
売上収益	21,756	21,800	+44	+0.2%
国内たばこ事業	6,115	5,800	-315	-5.2%
自社たばこ製品売上収益	5,689	5,400	-289	-5.1%
海外たばこ事業	13,109	13,600	+491	+3.7%
自社たばこ製品売上収益	12,530	13,000	+470	+3.7%
医薬事業	885	760	-125	-14.2%
加工食品事業	1,586	1,600	+14	+0.9%
その他	61	30	-31	-51.1%
全社　営業利益	5,024	4,710	-314	-6.2%
国内たばこ事業	1,710	1,540	-170	-9.9%
海外たばこ事業	2,740	3,100	+360	+13.1%
医薬事業	727	100	-627	-86.2%
加工食品事業	55	50	-5	-9.6%
その他/消去	-208	-80	+128	-
全社　調整後営業利益	5,159	5,030	-129	-2.5%
国内たばこ事業	1,872	1,700	-172	-9.2%
海外たばこ事業	3,408	3,610	+202	+5.9%
医薬事業	159	100	-59	-37.3%
加工食品事業	54	50	-4	-8.0%
その他/消去	-334	-430	-96	-

（参考）　海外たばこ事業　ドルベース　（単位：百万ドル）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減	増減率
自社たばこ製品売上収益	11,496	12,000	+504	+4.4%
為替一定自社たばこ製品売上収益	11,496	12,100	+604	+5.3%
調整後営業利益	3,126	3,350	+224	+7.2%
為替一定調整後営業利益	3,126	3,440	+314	+10.0%

2020年度見込
（2020/2/6公表）

4. FCF　（単位：億円）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減
FCF	4,042	3,700	-342

5. 資本的支出　（単位：億円）

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減
資本的支出	1,314	1,440	+126
国内たばこ事業	348	290	-58
海外たばこ事業	783	800	+17
医薬事業	70	100	+30
加工食品事業	61	140	+79
その他/消去	52	110	+58

6. 業績予想の主な前提条件

○　国内たばこ事業

・2020年の国内たばこ総需要(自社推計)：対前年で3%台半ばの減少(2019年の国内たばこ総需要は推計1,619億本)

・2020年の国内紙巻たばこ総需要(自社推計)：対前年で5%台前半の減少(2019年の国内紙巻たばこ総需要は1,251億本)

・2020年のJT紙巻販売数量：対前年で約6%の減少(2019年のJT紙巻販売数量は755億本)

・RRP市場占有率 (自社推計,出荷ベース)：2020年は通年で20%台半ば(2019年は通年で約23%)

・2020年のJT RRP販売数量：紙巻換算で30億本台後半

○　海外たばこ事業

・2020年の総販売数量：対前年で3%程度の減少(2019年の総販売数量は4,458億本)

・2020年のGFB販売数量：対前年で1%程度の増加(2019年のGFB販売数量は2,770億本)

＜為替前提レート＞

	2019年度 実績	2020年度 見込	増減	増減率
USドル/円	109.03	108.00	-1.03	0.9%高
USドル/RUB	64.74	63.00	-1.74	2.8%高
USドル/GBP	0.78	0.78	-0.00	0.5%高
USドル/EUR	0.89	0.89	-0.00	0.4%高
USドル/CHF	0.99	0.97	-0.02	2.5%高
USドル/TWD	30.90	30.00	-0.90	3.0%高
USドル/TRY	5.67	6.20	+0.53	8.6%安
USドル/IRR	104,046	130,000	+25,954	20.0%安

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

＜為替感応度＞

前提レートからの為替変動が利益に与える影響：2020年調整後営業利益3,350百万ドル（算定ベース）

・ドルに対して円以外の全ての通貨が、2020年前提レートに対して同じ方向に1%変動すると、2020年ドルベースAOPが約55百万ドル変動

・約55百万ドルの変動を構成する主な通貨および内訳

RUB 30%弱、GBP 15%程度、TWD 10%強、EUR 10%弱、IRR 5%程度、TRY 5%程度、CHF -10%程度

・円換算時は円がドルに対して1円変動すると、円ベース調整後営業利益が33.5億円程度変動

たばこ事業データ

海外たばこ事業

1. サマリー（累計）

	FY2018	FY2019	増減	増減率	
総販売数量	4,276	4,458	+182	+4.3%	億本
GFB販売数量	2,664	2,770	+106	+4.0%	億本
自社たばこ製品売上収益	12,507	12,530	+23	+0.2%	億円
調整後営業利益	3,845	3,408	-438	-11.4%	億円

[参考：ドルベース]

自社たばこ製品売上収益	11,330	11,496	+165	+1.5%	百万ドル
調整後営業利益	3,493	3,126	-367	-10.5%	百万ドル
為替一定ベース					
自社たばこ製品売上収益	11,330	12,379	+1,049	+9.3%	百万ドル
調整後営業利益	3,493	3,866	+372	+10.7%	百万ドル

・クラスター別構成比 (前年同期比) (億本/百万ドル)

財務報告ベース

FY2019	**総販売数量**		**GFB販売数量**		**自社たばこ製品売上収益**		**調整後営業利益**	
SWE	649	+1.6%	528	+2.2%	1,987	-1.7%	643	-1.3%
NCE	559	+5.1%	285	+18.1%	2,167	+2.6%	849	-7.1%
CIS+	1,315	-1.9%	901	-4.8%	2,842	+0.6%	987	-10.6%
RoW	1,935	+9.6%	1,056	+9.9%	4,500	+2.9%	647	-21.5%
Total	4,458		2,770		11,496		3,126	

為替一定ベース

FY2019	**自社たばこ製品売上収益**		**調整後営業利益**	
SWE	2,090	+3.4%	714	+9.5%
NCE	2,283	+8.1%	915	+0.2%
CIS+	2,938	+4.0%	1,083	-1.9%
RoW	5,069	+15.9%	1,154	+40.1%
Total	12,379		3,866	

2. クラスター/市場別 総販売数量 (前年同期比)

2019	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	**+3.8%**	**-0.6%**	**+5.5%**	**-2.5%**	**+1.6%**
France	+0.5%	-0.8%	-0.3%	-7.8%	-1.9%
Italy	+1.1%	-0.1%	-3.0%	-1.7%	-0.9%
Spain	+2.4%	-1.7%	+23.8%	-10.1%	+3.8%
NCE	**+5.1%**	**+2.9%**	**+5.6%**	**+6.8%**	**+5.1%**
Germany	+12.2%	+0.8%	+5.6%	+3.5%	+5.2%
UK	-5.2%	-0.6%	+0.2%	+2.2%	-0.8%
CIS+	**-1.9%**	**+7.9%**	**-6.5%**	**-6.1%**	**-1.9%**
Romania	+0.6%	-0.9%	+6.1%	+2.5%	+2.2%
Russia*	+1.7%	+16.0%	-8.9%	-6.3%	-0.0%
RoW	**+13.5%**	**+17.5%**	**+5.3%**	**+2.8%**	**+9.6%**
Iran	+6.0%	+11.5%	+29.4%	+20.0%	+16.3%
Taiwan	+12.6%	+4.1%	-0.1%	+6.2%	+5.5%
Turkey	+9.5%	+28.3%	-8.7%	-23.0%	+0.7%
Total	**+6.5%**	**+9.8%**	**+1.4%**	**-0.3%**	**+4.3%**

＊ 2018年8月からDonskoy Tabakが含まれています。

3. ブランド別 GFB販売数量 (前年同期比) (億本)

2019	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
Winston	**355**	**398**	**415**	**378**	**1,546**
	+1.7%	+2.6%	+4.4%	+3.9%	+3.2%
Camel	**139**	**147**	**151**	**133**	**571**
	+6.0%	+7.7%	+5.2%	+1.8%	+5.2%
MEVIUS	**40**	**41**	**39**	**39**	**159**
	+6.6%	+1.7%	-6.5%	+3.3%	+1.1%
LD	**110**	**132**	**134**	**118**	**494**
	+7.3%	+9.8%	+8.3%	-1.3%	+6.0%

たばこ事業データ

海外たばこ事業

4. クラスター/市場別 GFB販売数量 (前年同期比)

2019	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	**+5.3%**	**-2.2%**	**+7.6%**	**-2.2%**	**+2.2%**
France	+8.5%	-2.7%	+1.4%	-6.8%	+0.1%
Italy	-0.5%	-1.3%	-1.4%	-0.9%	-1.0%
Spain	+2.7%	-2.6%	+27.0%	-13.6%	+3.5%
NCE	**+20.2%**	**+15.6%**	**+19.0%**	**+18.1%**	**+18.1%**
Germany	+22.0%	+19.4%	+26.5%	+19.7%	+21.8%
UK	-23.6%	-24.2%	-23.8%	-19.7%	-22.9%
CIS+	**-6.6%**	**-2.6%**	**-3.4%**	**-6.9%**	**-4.8%**
Romania	-1.1%	-3.6%	+3.7%	+0.2%	-0.1%
Russia	-5.5%	-1.2%	-5.4%	-8.8%	-5.1%
RoW	**+9.0%**	**+14.0%**	**+7.4%**	**+9.6%**	**+9.9%**
Iran	+3.0%	+8.8%	+36.0%	+31.6%	+18.9%
Taiwan	+14.6%	+4.3%	-1.0%	+5.7%	+5.6%
Turkey	+11.8%	+33.2%	-8.4%	-20.3%	+3.0%
Total	**+3.8%**	**+4.8%**	**+4.6%**	**+2.5%**	**+4.0%**

5. 主要市場別シェア

	12ヶ月移動平均			3ヶ月平均				
	2018 12月	**2019 12月**	**増減**	2018 Q4	2019 Q1	2019 Q2	2019 Q3	2019 Q4
France	**23.2%**	**24.5%**	**+1.3%pt**	*23.6%*	*24.3%*	*24.5%*	*24.5%*	*24.8%*
Italy	**23.9%**	**24.5%**	**+0.6%pt**	*24.2%*	*24.3%*	*24.4%*	*24.6%*	*24.6%*
Russia*	**35.6%**	**39.0%**	**+3.5%pt**	*38.8%*	*39.1%*	*39.6%*	*39.0%*	*38.4%*
Spain	**24.8%**	**25.6%****	**+0.8%pt**	*25.2%*	*25.3%*	*25.5%*	*25.7%*	*26.2%***
Taiwan	**42.4%**	**45.2%**	**+2.8%pt**	*43.5%*	*44.5%*	*45.0%*	*45.4%*	*46.1%*
Turkey	**27.7%**	**28.3%**	**+0.6%pt**	*27.7%*	*27.7%*	*30.3%*	*27.8%*	*27.2%*
UK	**41.4%**	**43.6%**	**+2.2%pt**	*42.0%*	*42.7%*	*43.4%*	*43.8%*	*44.3%*

Source: IRI, Nielsen, Logista / 出典元の過去データ修正も反映しています。

* 12カ月移動平均シェア、3ヶ月平均シェアのいずれも2018年8月からDonskoy Tabakが含まれています。

** 2019年11月時点の、12ヵ月移動平均および2ヵ月平均を採用しております。

6. クラスター別 為替一定自社たばこ製品売上収益 (前年同期比)

(百万ドル)

2019	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	**551**	**550**	**562**	**428**	**2,090**
	+6.0%	+1.5%	+7.5%	-2.2%	+3.4%
NCE	**521**	**594**	**616**	**552**	**2,283**
	+6.2%	+5.4%	+10.6%	+10.3%	+8.1%
CIS+	**619**	**793**	**804**	**723**	**2,938**
	-1.9%	+6.5%	+1.5%	+10.0%	+4.0%
RoW	**1,250**	**1,311**	**1,303**	**1,206**	**5,069**
	+15.3%	+15.8%	+16.5%	+15.9%	+15.9%
Total	**2,940**	**3,247**	**3,284**	**2,908**	**12,379**
	+7.9%	+8.9%	+9.9%	+10.3%	+9.3%

たばこ事業データ

海外たばこ事業

7. 要因別 自社たばこ製品売上収益実績

・ドルベース (百万ドル)

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	2,724	2,981	2,990	2,635	11,330
数量差	+64	+108	+9	-7	+174
価格差/Mix	+151	+158	+286	+280	+875
2019 為替一定	2,940	3,247	3,284	2,908	12,379
FX	-338	-329	-173	-44	-884
2019	2,602	2,919	3,112	2,864	11,496

・円ベース (億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	2,948	3,252	3,331	2,976	12,507
Operations	+233	+291	+328	+308	+1,160
現地通貨 vs. 米ドル	-366	-359	-192	-50	-967
円 vs. 米ドル	+52	+23	-127	-119	-170
2019	2,868	3,207	3,341	3,115	12,530

8. 要因別 調整後営業利益実績

・ドルベース (百万ドル)

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	890	1,082	1,100	422	3,493
数量差	+34	+48	-10	-52	+20
価格差/Mix	+143	+146	+270	+243	+802
その他	-59	-129	-130	-132	-449
2019 為替一定	1,008	1,147	1,230	482	3,866
FX	-199	-271	-195	-75	-740
2019	809	876	1,034	407	3,126

・円ベース (億円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	963	1,180	1,226	477	3,845
Operations	+128	+71	+145	+67	+411
現地通貨 vs. 米ドル	-215	-296	-217	-84	-813
円 vs. 米ドル	+16	+7	-42	-17	-36
2019	892	962	1,111	443	3,408

9. 実績為替レート （前年同期比）

2019	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
USドル/RUB	**66.12** 14.0%安	**64.56** 4.3%安	**64.57** 1.5%高	**63.72** 4.3%高	**64.74** 3.2%安
USドル/GBP	**0.77** 6.4%安	**0.78** 5.5%安	**0.81** 5.4%安	**0.78** 0.1%安	**0.78** 4.4%安
USドル/EUR	**0.88** 7.5%安	**0.89** 5.8%安	**0.90** 4.4%安	**0.90** 3.0%安	**0.89** 5.2%安
USドル/CHF	**1.00** 4.8%安	**1.00** 1.8%安	**0.99** 0.2%安	**0.99** 0.6%高	**0.99** 1.6%安
USドル/TWD	**30.82** 4.9%安	**31.10** 4.3%安	**31.18** 1.7%安	**30.50** 1.1%高	**30.90** 2.5%安
USドル/TRY	**5.36** 28.9%安	**5.87** 25.8%安	**5.66** 0.7%安	**5.78** 4.8%安	**5.67** 14.9%安
USドル/IRR	**88,454** 47.3%安	**104,688** 58.6%安	**113,748** 37.0%安	**109,293** 22.2%安	**104,046** 40.7%安
USドル/JPY	**110.22** 1.8%安	**109.90** 0.7%安	**107.36** 3.7%高	**108.76** 3.7%高	**109.03** 1.3%高

現地通貨 vs USD増減率：（前年同期の現地通貨レート／各期の現地通貨レート）-1で算出

円 vs USD増減率： （各期のレート／前年同期のレート）-1で算出

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

たばこ事業データ

10. Key markets

Italy

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Total industry	73.8	71.3	-3.4%
Cigarette	67.5	64.6	-4.2%
Fine-cut	6.3	6.7	+5.5%

・Share evolution

	FY2018	FY2019	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019
JTI SoM	23.9%	24.5%	+0.6%pt	24.3%	24.4%	24.6%	24.6%
GFB SoM	19.0%	19.5%	+0.5%pt	19.1%	19.4%	19.6%	19.6%
Winston SoM	8.5%	9.2%	+0.7%pt	8.9%	9.1%	9.3%	9.6%
Camel SoM	10.4%	10.2%	-0.2%pt	10.2%	10.3%	10.4%	10.1%
Benson & Hedges SoM	3.6%	3.8%	+0.2%pt	3.9%	3.8%	3.7%	3.7%
JTI SoV	23.6%	24.3%	+0.6%pt	24.1%	24.2%	24.3%	24.4%

France

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Total industry	52.0	48.0	-7.5%
Cigarette	40.2	37.1	-7.8%
Fine-cut	11.7	10.9	-6.8%

・Share evolution

	FY2018	FY2019	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019
JTI SoM	23.2%	24.5%	+1.3%pt	24.3%	24.5%	24.5%	24.8%
GFB SoM	18.6%	20.1%	+1.4%pt	19.8%	20.1%	20.0%	20.3%
Winston SoM	10.2%	10.8%	+0.6%pt	10.7%	10.8%	10.7%	11.0%
Camel SoM	8.4%	9.2%	+0.8%pt	9.1%	9.2%	9.3%	9.3%
Benson & Hedges SoM	1.8%	1.7%	-0.1%pt	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%
Fleur de Pays SoM	2.5%	2.4%	-0.1%pt	2.4%	2.4%	2.4%	2.4%
JTI SoV	21.3%	22.5%	+1.2%pt	22.2%	22.4%	22.5%	22.8%

Spain

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Total industry	53.2	53.7	+0.8%
Cigarette	44.3	44.5	+0.5%
Fine-cut	9.0	9.2	+2.4%

・Share evolution

	FY2018	FY2019*	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019*
JTI SoM	24.8%	25.6%	+0.8%pt	25.3%	25.5%	25.7%	26.2%
GFB SoM	21.8%	22.6%	+0.8%pt	22.9%	22.2%	22.5%	23.0%
Winston SoM	13.3%	13.4%	+0.1%pt	13.9%	13.2%	13.1%	13.6%
Camel SoM	8.5%	9.2%	+0.7%pt	9.0%	9.0%	9.4%	9.4%
JTI SoV	24.4%	25.1%	+0.8%pt	24.9%	25.0%	25.2%	25.7%

*2019年11月時点の、12ヵ月移動平均および2ヵ月平均を採用しております。

たばこ事業データ

UK

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Total industry	43.4	41.0	-5.4%
Cigarette	26.8	24.4	-9.0%
Fine-cut	16.6	16.6	+0.5%

・Share evolution

	FY2018	FY2019	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019
JTI SoM	41.4%	43.6%	+2.2%pt	42.7%	43.4%	43.8%	44.3%
GFB SoM	0.2%	0.2%	-0.0%pt	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
Amber Leaf SoM	12.5%	12.4%	-0.1%pt	12.2%	12.6%	12.2%	12.5%
Sterling SoM	9.7%	11.4%	+1.8%pt	10.7%	11.2%	11.7%	12.1%
Benson & Hedges SoM	8.8%	9.5%	+0.8%pt	9.5%	9.4%	9.7%	9.6%
Silk Cut SoM	1.6%	1.5%	-0.1%pt	1.6%	1.5%	1.5%	1.4%
Mayfair SoM	2.8%	2.4%	-0.4%pt	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%
JTI SoV	41.8%	43.6%	+1.8%pt	42.7%	43.5%	43.9%	44.2%

Russia

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Cigarette industry	235.1	218.9	-6.9%

・Share evolution

	FY2018	FY2019	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019
JTI SoM	35.6%	39.0%	+3.5%pt	39.1%	39.6%	39.0%	38.4%
GFB SoM	24.8%	25.1%	+0.3%pt	24.9%	25.5%	25.1%	24.6%
Winston SoM	16.4%	15.7%	-0.6%pt	16.0%	15.9%	15.6%	15.3%
LD SoM	7.7%	8.7%	+0.9%pt	8.2%	8.9%	8.8%	8.7%
Peter 1 SoM	2.9%	3.0%	+0.0%pt	3.2%	3.2%	2.9%	2.7%
JTI SoV	37.0%	40.1%	+3.1%pt	39.8%	40.5%	40.3%	39.7%

＊ 2018年8月からDonskoy Tabakが含まれています。

Turkey

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Cigarette industry	118.2	119.8	+1.3%

・Share evolution

	FY2018	FY2019	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019
JTI SoM	27.7%	28.3%	+0.6%pt	27.7%	30.3%	27.8%	27.2%
GFB SoM	23.6%	24.7%	+1.1%pt	23.8%	26.5%	24.4%	24.0%
Camel SoM	9.8%	9.6%	-0.2%pt	9.7%	10.4%	9.4%	8.9%
Winston SoM	11.5%	12.9%	+1.4%pt	11.9%	13.7%	12.7%	13.1%
LD SoM	2.3%	2.2%	-0.1%pt	2.2%	2.3%	2.2%	2.0%
Monte Carlo SoM	4.1%	3.6%	-0.5%pt	3.9%	3.8%	3.5%	3.2%
JTI SoV	26.6%	27.2%	+0.5%pt	26.3%	28.7%	27.0%	26.6%

Taiwan

・Industry volume evolution (BNU)

	FY2018	FY2019	Var.
Cigarette industry	28.4	28.5	+0.5%

・Share evolution

	FY2018	FY2019	Var.	Q1 2019	Q2 2019	Q3 2019	Q4 2019
JTI SoM	42.4%	45.2%	+2.8%pt	44.5%	45.0%	45.4%	46.1%
GFB SoM	35.7%	38.0%	+2.3%pt	37.3%	37.9%	38.1%	38.6%
Mevius SoM	18.4%	17.9%	-0.4%pt	18.1%	17.9%	17.8%	17.9%
Winston SoM	12.7%	13.2%	+0.5%pt	12.9%	13.2%	13.3%	13.4%
Mi-Ne SoM	3.3%	3.3%	+0.0%pt	3.3%	3.3%	3.4%	3.4%
JTI SoV	46.9%	49.3%	+2.3%pt	48.7%	49.0%	49.4%	50.0%

たばこ事業データ

国内たばこ事業

1. サマリー（累計）

	FY2018	FY2019	増減	増減率	
紙巻たばこ総需要（自社推計）	1,336	1,251	-85	-6.3%	億本
紙巻販売数量	820	755	-65	-7.9%	億本

紙巻販売数量には国内免税販売分・中国事業部分（2018年実績：40億本、2019年実績：40億本）およびRRP販売数量を含んでいません

自社たばこ製品売上収益	5,824	5,689	-135	-2.3%	億円
調整後営業利益	2,090	1,872	-218	-10.4%	億円

2. 紙巻販売数量

(億本)

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	195	208	238	178	820
2019	179	194	201	181	755
前年同期比増減率	-8.2%	-6.8%	-15.7%	1.6%	-7.9%

3. 紙巻千本当売上収益

(円)

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	5,895	5,938	5,912	6,355	6,011
2019	6,407	6,391	6,414	6,306	6,380

千本当売上収益＝{販売定価代金-販売店マージン-消費税-たばこ税（国税）-たばこ税（地方税）-たばこ特別税（国税)} /販売数量 x1,000

4. 四半期別RRP製品関連計数

(億本/億円)

2019	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
RRP販売数量	6	8	9	9	33
RRP関連売上収益	124	181	178	127	609

5. 要因別 財務実績

(億円)

自社たばこ製品売上収益	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	1,293	1,429	1,722	1,380	5,824
紙巻数量差	-95	-84	-221	+18	-382
紙巻単価差	+92	+88	+101	-9	+272
RRP/その他	+44	+56	-67	-58	-24
2019	1,335	1,489	1,535	1,331	5,689

調整後営業利益	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	489	546	693	362	2,090
紙巻数量差	-79	-70	-182	+14	-316
紙巻単価差	+92	+88	+101	-9	+272
RRP/その他	+8	+18	-50	-149	-174
2019	510	582	562	218	1,872

6. 紙巻シェア（出典 自社推計）

(%)

JT Total	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2018	61.2	61.2	62.1	60.9	61.4
2019	61.0	61.0	60.1	59.3	60.4
MEVIUS					
2018	30.9	31.7	32.1	29.9	31.2
2019	30.3	30.6	30.3	29.5	30.2
Winston					
2018	8.0	8.0	7.8	8.2	8.0
2019	7.8	7.8	7.4	7.5	7.6
Seven Stars					
2018	7.8	7.9	8.2	7.6	7.9
2019	7.9	7.8	7.8	7.6	7.8
Natural American Spirit					
2018	2.0	2.0	2.0	1.8	1.9
2019	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0

医薬事業　臨床開発品目一覧　（2020 年 2 月 6 日現在）

＜自社開発品＞

開発番号 （一般名）	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 （実施地域）	備考
JTZ-951 （enarodustat）	腎性貧血 /経口	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	申請中（国内） Phase1（海外）	自社品 鳥居薬品と共同開発
JTE-052 （delgocitinib）	小児アトピー性皮膚炎 /外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase3（国内）	自社品 鳥居薬品と共同開発
	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用			Phase1（国内）	自社品
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase2（海外）	自社品
JTE-451	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	RORγ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase2（海外）	自社品
JTT-251	2型糖尿病 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素（PDH）を活性化し、高血糖を是正する	Phase1（海外）	自社品
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及び血糖値の正常化を行う	Phase1（海外）	自社品
JTE-761	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	RORγ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	Phase1（海外）	自社品
JTT-751 （クエン酸第二鉄水和物）	鉄欠乏性貧血 /経口	経口鉄剤	鉄が消化管から吸収され、体内で赤血球中のヘモグロビンの成分として使用され、鉄欠乏性貧血を改善する	Phase3（国内）	導入品 (Keryx Biopharmaceuticals社) 鳥居薬品と共同開発 効能追加として開発

(注）開発段階の表記は投薬開始を基準とする

＜導出品＞

一般名等 （当社開発番号）	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
抗ICOS抗体	AstraZeneca社	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時（2019年10月31日）からの変更点

<自社開発品>

・JTZ-951：腎性貧血を適応症として国内における製造販売承認申請を実施（2019年11月29日）

・JTE-052：アトピー性皮膚炎（成人）を適応症として国内における製造販売承認取得を公表（2020年1月23日）

<導出品>

・enarodustat：Salubris社へ中国、香港、マカオ及び台湾における独占的開発・商業化権を導出（2019年12月25日）

用語の定義

用語	定義
調整後営業利益	調整後営業利益 ＝ 営業利益 ＋ 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 ＋ 調整項目（収益及び費用)* ＊調整項目（収益及び費用) =のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
為替一定ベース 調整後営業利益 （全社）	海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドル、ドル対円の為替レートを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品
GFB （Global Flagship Brands）	Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド
総販売数量 （海外たばこ事業）	水たばこ/E-Vapor 製品/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus/Kretek/加熱式たばこを含む
自社たばこ製品売上収益 （海外たばこ事業）	物流事業/製造受託等を除き、水たばこ/RRP の売上を含む
為替一定ドルベース 自社たばこ製品売上収益/ 調整後営業利益 （海外たばこ事業）	当期の自社たばこ製品売上収益/調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドルの為替レートを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標
たばこ総需要 （国内たばこ事業）	日本市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模（自社推計） RRP やリトルシガー等を含む。
紙巻総需要 （国内たばこ事業）	日本市場全体における紙巻たばこの本数ベースの市場規模（自社推計） リトルシガーを含み、RRP 等を含まない。
紙巻販売数量 （国内たばこ事業）	国内免税販売及び中国事業の販売分を除く、JT 紙巻たばこの販売本数 リトルシガーを含み、RRP 等を含まない。
RRP 販売数量 （国内たばこ事業）	国内免税販売分を除く、JT の RRP の販売本数（1 パック当たり紙巻たばこ 20 本として換算） デバイス/関連アクセサリー等は含まない
リトルシガー （国内たばこ事業）	たばこ葉を原料とする巻紙を使い、紙巻たばこと同様の形態に巻き上げた製品。 たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類される。
自社たばこ製品売上収益 (国内たばこ事業)	輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/RRP、リトルシガー関連の売上を含む
RRP 関連売上収益 （国内たばこ事業）	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス/関連アクセサリー等を含む RRP の売上（国内免税販売分の売上を含む）
手元流動性	手元流動性＝現預金＋短期保有の有価証券＋現先
有利子負債	有利子負債 2018 年 12 月末：短期借入金＋コマーシャルペーパー＋長期借入金＋社債＋リース債務 2019 年月末：短期借入金＋コマーシャルペーパー＋長期借入金＋社債 ＊2019 年度より、有利子負債からリース債務を除外
FCF	FCF＝営業活動 CF＋投資活動 CF ただし以下の項目を除外 • 営業活動 CF から、リース取引から生じる減価償却費、利息及び配当金の受取額とその税額影響、リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響 • 投資活動 CF から、事業投資以外に係る、投資の取得による支出、投資の売却及び償還による収入、定期預金の預入による支出、定期預金の払出による収入、その他

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

（１） 喫煙に関する健康上の懸念の増大
（２） たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（３） 国内外の訴訟の動向
（４） 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（５） 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（６） 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・ニーズの変化及び需要の減少
（７） 買収やビジネスの多角化に伴う影響
（８） 国内外の経済状況
（９） 為替変動及び原材料費の変動
（10） 自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社　IR 広報部
東京都港区虎ノ門 2-2-1 JT ビル
03-5572-4292（代表）